

(3)地域の実態に即した具体的なスポーツ教室開設の計画立案についての班別研究協議

(4)国の補助によるスポーツ教室開設の運営と事務について

4 日本体操祭の行事開催

期日 昭和41年5月15日（5月第3日曜を中心に）
会場 県内7市町村

開催地	会場	参加人員	
会津北三新勿平警	津松市	市営陸上競技場外1会場	20,000人
	北会津村	北会津中学校	900
	三春町	三春小学校	2,201
	新地村	尚英中学校	1,350
	勿来市	錦中学校	120
	平野市	市内各中学校7会場	12,000
	警成市	江名中学校外3会場	8,000
		17会場	44,571人

参加者

小・中・高校生が主であり、県下全体で4万4千人の参加をみたが、年々増加しつつあることは喜ばしい。

内容

徒手体操、器械体操、リズム運動、体育ダンス、スポーツテスト会、マラソン、陸上競技、パレード、球技、体育祭等多種目にわたっている。

5 教育キャンプ村の開設

期日 昭和41年7月22日～7月30日 9日間
場所 猪苗代町天神浜

講師	福島県教育庁保健体育課課長補佐	丹治健一
	同 体育係長	松山六郎
	同 指導主事	石井源次
	福島大学教育学部	助教授 佐藤克己
	福島県立福島女子高等学校	教諭 渡部仁一
	耶麻郡猪苗代町立吾妻一中	校長 渡部義健
	同 吾妻一小	教諭 星護郎

参加人員

第1班	7月22日～24日	312名
第2班	7月24日～26日	307
第3班	7月26日～28日	339
第4班	7月28日～30日	330
	計	1,288名

6 スポーツ少年団指導者研修会

期日 昭和41年9月23日～25日 3日間
場所 国立磐梯青年の家

講師	日本スポーツ少年団総主事	高田通
	福島県スポーツ少年団副本部長	玉川春雄
	同 常任委員	松山六郎
	同 常任委員	石井源次

参加者 25名

7 福島県市町村体育指導委員ブロック研修会

ブロック	期日	会場	参加人員
県北 会津 相双 いわき	9月27日(火)	福島第一小学校	10名
	9月28日(水)	橋小学校	56
	9月29日(木)	会津若松市公民館	48
	10月7日(金)	原町市体育館	35
	10月8日(土)	平第三小学校	31

講師	福島大学教育学部	教授	鈴木源六（福島、郡山）
	同	教授	菊池哲男（会津若松）
	同	助教授	青田峰雄（原町、平）
	福島県教育庁保健体育課長		玉川春雄
	同 体育係長		松山六郎
	同 指導主事		石井源次
	同信夫教育事務所指導主事		丹治直吉
	同郡山教育事務所指導主事		橋本正司
	同北会津教育事務所指導主事		小沼隆
	同いわき教育事務所指導主事		木田義広
	同相馬教育事務所指導主事		久保田誠

内容

講演 社会体育振興上の諸問題とその方策
事例発表 各会場1名～2名
研究協議 地域スポーツ振興と体育指導委員の役割

8 青少年スポーツ活動水泳指導者講習会

期日 昭和41年7月1～2日
会場 福島市民プール

講師	県教育庁保健体育課指導主事	石井源次
	同 信夫教育事務所指導主事	丹治直吉
	福島県水泳連盟 常任理事	岡部泰華

参加者 小・中・高教員、体育指導委員、一般 46名

内容

初歩的な各種泳法
救助法（人工呼吸法を含む）
水泳指導計画と効果的な指導法について

9 登山指導者講習会

期日 昭和41年11月1～3日 3日間
場所 吾妻山、吾妻小舎

講師	福島県山岳連盟 副会長	川又恒一
	県教育庁保健体育課指導主事	石井源次

参加者 体育指導委員、市町村教委職員、青少年団体指導者、一般山岳愛好者 23名

内容

登山の知識、技術、マナーについて
登山の実際（実技）、遭難対策について
研究協議 登山指導の問題点について

10 サイクリング指導者養成講習会

期日 昭和41年11月13日(日)
コース 県庁→松川町→蓬来発電所→県庁 41.1km

講師	日本サイクリング協会 評議員	武田晃
	福島県サイクリング協会常任理事	佐藤晴夫
	福島県教育庁保健体育課体育係長	松山六郎
	同 指導主事	石井源次

参加者 体育指導委員、市町村教委職員、青少年団体指導者、その他一般 38名

内容

サイクリングの計画と指導法について